

第11回番組審議会議事

- 1 開催年月日 令和7年11月28日（金）
- 2 開催場所 トモルテたわらもと2階
田原本町こどもはぐくみ・交流センター フリースペース
- 3 委員の出席

委員総数 9名
出席委員 7名

出席委員の氏名（五十音順）

小澤由美子、菊地将宗、坂本奈保子、西和弘、林幸子、藤本勇樹、
渡辺一城

放送事業者側（以下、「局側」とする。）の出席者氏名

- ・代表理事 阪本敬尚
- ・FM事業部 市原剛

4 議事

番組審議・質疑応答

5 その他

- (1) FMまほろばからの報告
- (2) 次回以降の予定日の確認

4 審議内容

番組審議・質疑応答
審議番組

「奈良まほろばソムリエの会 presents まほろば再発見」
令和7年11月11日放送分

番組情報：毎月第2火曜日 17時20分～17時35分
(再放送は、同じ週の土曜日 12時25分～12時40分)

- 委員 一部（この時はふるさおカルタ）は説明が必要だと思う。内容は密着感があって良かった。
- 局側 出来るだけきめ細かい説明を心掛けていく。
- 委員 全体的な構成として一番良かった。古墳など個人的に新しい知識があった。歴史に詳しくない方、興味ない方にはウケないかも。テーマ音楽が合っていた。
- 局側 構成としては基本的にこのまま進めていく。リスナー層を幅広くするために様々な広報や新しい知識を伝えられるようにする。
- 委員 楽しく聴けた。雰囲気は良かった。聞き逃しても聞きたい。局全体の事だが、とあるアーティストの楽曲が流れる率が高い。職場の窓口でラジオをかけていて職場の雰囲気づくりに一役かっている。
- 局側 パーソナリティのテンションや進行も基本的にこのまま進めていこうと思う。曲の選定は時々、集中する時があるので一日の構成を見直せるように努力する。アーカイブ放送が無く現状は実現が難しいが今後課題として受け止める。
- 委員 この回の解説者（ソムリエ）の説明が丁寧で良かった。またパーソナリティとの掛け合いも良い。ただ、コーナー切り替わりの音楽はちょっとうるさく聴こえた。
- 局側 変わらず構成はそのままで進める。音楽は少し小さくしてみる。
- 委員 ゼミみたいで落ち着いて聴けた。ただ最後の音楽が長すぎる。解説をもっと入れることが出来たのにもったいない。
- 局側 最後の音楽の長さは時間管理をもっと正確に出来れば解決できるので収録時の時間管理に気をつけていく。

委員 構成として一番良かった。ドキドキせずに聴けた。どちらかと言えば特集番組のようだった。内容に興味ない方に向けてどうするのか、もあるがこの番組の内容はこれはこれで完成されているように思う。最後の音楽は長い。

局側 引き続き構成などは維持しつつ、説明などきめ細かいフォローも増やしていくようにする。

5 その他

(1) FM まほろばからの報告

11月22日イオンモール榎原の音楽イベントに参加し、イオンモール榎原の番組の公開収録とブースを出して局の告知を行った。パーソナリティのアーティストのライブも行う。

11月23日明日香村でのクラシックカーフェスティバルに告知ブースにおいて参加。結構番組表を持っていったもらった。

10月に行った十六市での公開収録を年末に放送する。

年末年始の生放送番組について。

観光振興機構のナウル共和国とのコラボレーション、

(2) 次回以降の予定日の確認

2026年1月22日金曜日15時30分～、本日と同じ場所で行うことを確認。

審議番組については後日決定し、委員に通知する。

以上